

# 京都大学 福岡講演会

# 君、大学でなにををするの？

ゴリラ先生から若者に贈る『学び』へのメッセージ

大学へ行くこと。その本当の意味、その本当の価値。  
日本の大学って、日本の大学生って、世界から見るといったい  
どんな評価なんだろう。大学へ行って、何を体験し、何を学び、  
何をすることが大切なんだろう。  
霊長類研究の第一人者である京都大学総長が  
ユニークな視点からあらゆる世代の方々に  
『学び』へのメッセージを贈ります。

2015年11月21日(土)

15時30分～17時00分(開場15時00分)

ホテル日航福岡 本館3F 都久志の間

〒812-0011

福岡市博多区博多駅前2-18-25

電話 092-482-1111

【お問い合わせ先】

京都大学福岡同窓会事務局

Eメール [kyoto2015@chem-eng.kyushu-u.ac.jp](mailto:kyoto2015@chem-eng.kyushu-u.ac.jp)



【講師】山極 壽一 (京都大学総長)

やまぎわじゅいち：京都大学総長。アフリカの各地でゴリラの野外研究に従事し、その行動や生態から人類に特有な社会特徴の由来を探り、霊長類学者の目で社会事件などについても発言。1952年、東京都生まれ。75年、京都大学理学部動物学科卒業後、京都大学大学院理学研究科博士課程修了。京都大学霊長類研究所助手、大学院理学研究科助教授を経て現職。78年、83年、アフリカ・ビルンガでゴリラの研究に従事。80年から2年間ケニアの日本学術振興会アフリカ研究センターに勤務。83年、日本モンキーセンター研究員。主な著書に『家族進化論』(東京大学出版会)、『ゴリラ』(東京大学出版会)、『暴力はどこからきたか』(NHKブックス)、『サル化する人間社会』(集英社)、『ゴリラは語る』(講談社)、『父という余分なもの』(新潮社)など。